

令和2年第5回小国町教育委員会会議録

- 1 開催年月日 令和2年4月27日(月)
- 1 開催の場所 おぐに町民センター 2階会議室
- 1 開 会 4月27日 午後5時00分
- 1 閉 会 4月27日 午後6時31分
- 1 出席委員 教 育 委 員 田代篤雄君
教 育 委 員 梅田聖子君
教 育 委 員 横尾祐輔君
教 育 委 員 千明和浩君
教 育 長 麻生廣文君
- 1 出席校長 小国中学校長 家興修一君
小国小学校長 荒木完二君
- 1 出席職員 事 務 局 長 木下勇児君
事 務 局 次 長 久野由美君
(社会教育係長兼務)
学 校 教 育 係 長 後藤栄二君

議事の経過 (R2.4.27)

教育長（麻生廣文君） おはようございます。ただいま、出席委員は5人です。
定員数に達しておりますので、令和2年第5回小国町教育委員会会議を開催いたします。前回に引き続き急々の会議となりましたが、状況をご理解いただきたいと思います。
また、校長会も合同での開催とさせていただきますのでよろしくお願いします。

(午後5時00分)

教育長（麻生廣文君） 議事日程につきましては、お手元に配布してあるとおりです。
日程第1「会議録の署名の指名について」は、小国町教育委員会会議規則第19条第2項の規定により、本日出席の教育委員全員及び会議録を調整する職員の署名とします。
日程第2「会期の決定について」をお諮りいたします。会期は本日1日といたしたいと思いますが、これに異議ございませんか。

教育委員（全員） はい。

教育長（麻生廣文君） 異議なしと認めます。よって会期は本日1日と決定いたします。それではこれより議事に入ります。
日程第3 議案第1号「小国小中学校の学校再開について」を議題といたします。議案第1号「小国小中学校の学校再開について」このことについて、学校保健安全法第20条の規定により、小国小中学校の学校再開について協議する。令和2年4月27日提出 小国町教育長 麻生廣文です。
まず、最初に私の方からこれまでの状況などを少し説明させていただきます。その後、補足があれば事務局からお願いします。
4月13日に臨時の教育委員会及び校長会を開催しましたので、それ以降のご報告、ご説明をいたします。
学習支援員、生活支援員、図書事務職員の休校中の措置として、4月20日から5月1日までを夏休みと振替措置を行いました。
4月16日に休校中の授業支援としておぐチャン放送の実施についての協議を両校長と行い、適宜放送実施ができております。
在熊テレビ4社による学習情報番組放送の周知を保護者に行いました。
4月20日より教職員の在宅勤務を開始しました。内容は、3班に分けて2日は在宅勤務、1日は学校での勤務となっています。
4月23日に両校長に休校が長引いているので、家庭との連携をしっかりと図っていただくよう要請しました。小学校の新1年生は戸外訪問を行っているということでした。

本日4月27日に熊本県教育委員会が開催されお手元にある資料のように県立学校の休校延長が示され、本日の会議となっております。学校再開予定となっている5月7日以降についてどのようにするかをご協議いただきたいと思います。ご審議方よろしく申し上げます。

事務局長（木下勇児君） 令和2年4月27日付け教政第104号「新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業（休校）の延長について（通知）」及び「熊本県新型コロナウイルス感染症対策サイト」、教育委員会事務局独自資料の説明を行う。

教育長（麻生廣文君） ただ今の私、また事務局からの説明について質問或いはご意見等があればお願いします。

なければ、学校再開についてのご意見等があればお願いします。

学校サイドとしてはどうでしょうか。

小国小学校長（荒木完二君） 5月7日学校再開に向けて準備をしてきましたが、専門家の会議の意見を踏まえ、県教育委員会の要請を尊重すべきであると考えます。

小国中学校長（家興修一君） 学校長の立場として生徒及び教職員の命を守ることが1番だと思っています。次にその家族を守ること、その次に学校の役割を遂行することと考えますので、専門家の会議の意見を踏まえ、それに従うべきであると考えます。

教育長（麻生廣文君） ただ今、両校長のご意見を伺いましたが、教育委員の皆様方からご意見等はございませんか。

教育委員（千明和浩君） 週末の観光客などの往来はまだあります。まだリスクを感じます。町民としても危機感を感じるので、学校は休校していいのではないかと思います。

教育委員（田代篤雄君） うちの前も福岡、北九州ナンバーの車両が多く通行しています。コンビニなどでの接点も考えられるので、まだ油断できない状況であると思いますが、保護者に聞くと意見は分かれているのでその判断は難しいところです。

教育委員（横尾祐輔君） 熊本県が感染拡大傾向期に移行しており、休校延長すべきだと思います。併せて、外出自粛の指導もするべきだと思います。

教育長（麻生廣文君） 両校長及び委員さん方のご意見を伺ったところですが、お諮りします。「小国小中学校の学校再開について」は、5月7日から5月31日まで休校を延長することよろしいでしょうか。

(「はい。」と呼ぶものあり。)

教育長（麻生廣文君） それでは「小国小中学校の学校再開について」は、5月7日から5月31日まで休校を延長するようにいたしたいと思います。

続いて、日程第4「その他」となっています。委員の皆様から何かあればお願いします。

教育委員（千明和浩君） 観光産業を中心に営業自粛等が行われており、従事する保護者の中には生活に困窮する方もいらっしゃるかもしれません。その結果、子供たちの食事が学校給食がないことにより、栄養バランスもとれていない子供がいるのではないかと心配しますが、その点は調査などしていませんか。

事務局長（木下勇児君） 現時点では調査はしておりません。

小国中学校長（家興修一君） 学校の安心メールでアンケート調査ができますので、その機能を使って調査することは可能だと思います。

教育委員（千明和浩君） 休校が長引くので、そういった子供にだけでも学校給食は再開できないのでしょうか。金銭面も含め家庭の負担も出てきています。

事務局長（木下勇児君） 休校時であり密を避ける観点から、現実的には持ち帰り等も含め難しい旨の説明をする。

教育委員（千明和浩君） 休校中の学習支援として、これまでのおぐチャン放送は継続して構わないのですが、併せて動画による学校ホームページからの配信についての考えはないのでしょうか。お手伝いできる部分もあると思います。

小国中学校長（家興修一君） 中学校ではホームページにおぐチャン放送で使用した部分を張り付けて見られるようにしています。今後は教科書に沿って授業のような動画を載せていこうかと考えているところです。

教育委員（千明和浩君） 昨年12月議会で教育長が3年間の目標チャレンジプランを策定されたと思いますが、今回の新型コロナウイルス感染症の影響により、再編することとなるのでしょうか。

教育長（麻生廣文君） 見通しのできない部分とICTなど国の動きに合わせて動いていくと考えています。5つのプログラムの中で全国学力調査が中止となりましたので、学校での実施の部分も未定の部分があります。小国学についても、歴史資料

集が策定されましたので、この期間に先生方にカリキュラムの見直しをお願いしていこうと思っています。いずれにしましても、5つのプログラムは学校が通常に動いていることを想定していますので、今後見直していく部分もあります。

教育委員（千明和浩君） このような会議は、時節柄、接触機会を減らすためにもテレビ会議で実施してもいいのではないのでしょうか。次回は検討してほしい。

教育長（麻生廣文君） はい、検討していきたいと思います。

教育委員（田代篤雄君） 夏休みの振り替え授業や中体連の開催についての見通しはどうでしょうか。

小国中学校長（家興修一君） 全国中体連は中止の方向と聞いております。県の中体連は5月13日に評議員会議の開催が予定されており、その結果を踏まえて、郡の中体連の開催についての協議が行われることとなっています。結論は出ていないのでわかりません。体育大会はいつできるか分からない状況ですが、体育大会と修学旅行は必ず実施したいと思っています。

教育長（麻生廣文君） 夏休みの短縮については現時点での判断は難しい状況です。ただ、そのような状況も見越した対応が取れるように体制整備を進めていっております。

事務局長（木下勇児君） 次のような報告及び連絡を行った。

1. 教育委員会所管の各施設の再開についても、今後町部局と協議して総合的に判断させていただく。
2. 就学援助児童生徒の認定会議を5月下旬に予定している。併せて、新型コロナウイルス感染症対策関連の補正予算や6月議会提出案件の意見聴取も開催したい。
3. 小国ドームの高圧ケーブルの取替工事の実施
4. スギトピア公園及び遊具公園はゴールデンウィーク期間中閉鎖
5. 家庭のWi-Fi環境やインターネット環境の整備状況のアンケート調査を行ないたい。
6. 休校が長期化してくる中で、児童生徒が事件や事故に巻き込まれる案件が全国で発生しています。このような事件や事故を予防するために、特にひとりや子供だけ（兄弟のみ）で日中を過ごしている家庭の状況把握と十分注意するような注意喚起を家庭にしていきたい。

教育長（麻生廣文君） 6については、私からもぜひお願いしたい。学校と家庭にパリの詰まりがないようにしていきたい。休みの長期化となるので、学校から

の連絡はよろしくをお願いします。児童生徒の安全確保などの観点から保護者と担任の連絡を密にお願いしたい。

小国中学校長（家興修一君） 家庭訪問は控えています。それは、教職員が町外から通勤するものが多いからです。学校でも生徒の安否確認は行いますが、町の民生委員さんの協力をお願いしたいと思っています。また、体力面で体力低下を心配しています。町内や林間広場などで走っている生徒を見かける場合もあると思います。

教育委員（千明和浩君） 学校のグラウンドを利用したほうが学校の目も届くので指導もしやすいのではないのでしょうか。

小国中学校長（家興修一君） 学校管理下と保護者の責任で難しいところです。

教育委員（千明和浩君） 法律などは分かりませんが、最善を考えると答えは出てくると思うのですが、全部ダメダメでは体力低下は出てくると思います。みんなが変わっていかないといけないのではないかと、何を目標にしてやっていくかで自ずと答えは出てくるのではないのでしょうか。自分たちが変えていかないと変わらないと思います。

前回の提案したものが何一つ変わっていません。非常事態にかかわらず今までがこうだったから出来ないで済ませていいのでしょうか。私はいけないと思います。今こそチャレンジする時期なのではないのでしょうか。学校も自分たちで抱え込まずに、できる人に頼んでいく、相談することも必要なのではないのでしょうか。子供たちの未来のためにみんなで考え、取り組んでいってほしいです。危機感を持ってほしいと思います。私もできる範囲で協力します。

教育長（麻生廣文君） はい、ありがとうございました。

教育委員（梅田聖子君） 千明委員がおっしゃるように、私たちが使っていく、知っていくことからスタートしないといけないと思いました。私ができることは小さいので出来る人を使って前に進むべきだと思いました。見守りについても、民生委員だけでなく PTA 役員にも協力を依頼することで救っていけると 생각합니다。食事面についても、給食提供は難しくても、情報発信で簡単な料理を紹介することで保護者の安心につなげることはできるのではないかと思います。小さいことでも先に進めることが大切かなと思いました。

教育委員（田代篤雄君） 私も同調する部分ですが、保護者や地域の人々の色々な声を拾って届ける取り組みも大事なことであると感じています。提案しても受け入れてもらえないこともあります。先生方もぜひ相談してほしいと思います。私が出来なくても紹介することは出来るかもしれない、この時期だからこそ国や県からの

方針に沿った動きだけでなく、下から変えていくこともあると思います。

教育長（麻生廣文君） 他ございませんか。なければ、閉会したいと思います。ご審議ありがとうございました。貴重なご意見や小国の教育に対する思いも伝えていただいたと思います。ありがとうございました。これをもちまして、令和2年第5回小国町教育委員会と校長会合同会議を閉会いたします。お疲れ様でした。

（午後6時31分）

小国町教育委員会会議規則第19条第2項の規定によりここに署名する。

令和2年4月 日

小国町教育委員会 教育委員

教育委員

教育委員

教育委員

教育長

事務局長